平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年８月３日

上場会社名　タカタ株式会社　　上場取引所　東

コード番号　7312　ＵＲＬ　http://www.takata.com

代表者（役職名）代表取締役社長　（氏名）高田 重久

問合せ先責任者　（役職名）執行役員経理・財務本部長　（氏名）野村 洋一郎　ＴＥＬ　03-3582-9228

四半期報告書提出予定日　平成24年８月８日　配当支払開始予定日　－

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無　：有

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	102,266	18.8	4,645	238.1	4,187	276.9	2,244	469.6
24年３月期第１四半期	86,117	△13.7	1,373	△75.5	1,110	△79.1	394	△90.2

（注）包括利益　25年３月期第１四半期　△8,020百万円（－%）　24年３月期第１四半期　△2,409百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	26.99	－
24年３月期第１四半期	4.74	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	311,373	152,104	48.5
24年３月期	329,718	161,186	48.5

（参考）自己資本　25年３月期第１四半期　150,864百万円　24年３月期　160,068百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	15.00	－	15.00	30.00
25年３月期	－				
25年３月期（予想）		15.00	－	－	－

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

現時点では期末配当予想額は未定であります。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	195,000	7.3	10,000	51.5	9,500	70.4	6,600	115.1	79.36
通期	390,000	1.9	20,000	46.9	19,000	40.8	13,200	10.6	158.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　有

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	83,161,700株	24年３月期	83,161,700株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	346株	24年３月期	346株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	83,161,354株	24年３月期１Ｑ	83,161,404株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在入手可能な情報、仮定並びに判断に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の経営環境の変化などにより予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における世界経済は、米国では穏やかな回復が継続したものの、アジア地域では中国での景気拡大の動きに鈍化が見られ、また欧州では欧州債務危機の長期化により景気減速感が強まる状況となりました。一方、日本は、東日本大震災の復興需要もあり、緩やかな回復基調が継続したものの、円高の影響もあり依然として厳しい状況が続きました。

このような状況下、当社グループの業績は、欧州では債務危機による影響をうけ減収となったものの、日本およびアジアでは、前年に震災やタイ洪水によるサプライチェーン寸断の影響をうけた日系自動車会社向け販売が増加し、前年同期比では大幅な増収となりました。また、米州では堅調な買い替え需要により、前年同期に比べ増収となりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は1,022億66百万円（前年同期比18.8％増）となりました。利益面においては、欧州では、前年同期に比べ減収による減益、ユーロ安、研究開発費増加等により減益となったものの、その他の地域では増収による増益となり、当第１四半期の営業利益は、46億45百万円（前年同期比238.1％増）となりました。また、経常利益は41億87百万円（前年同期比276.9％増）、四半期純利益は22億44百万円（前年同期比469.6％増）となりました。

セグメント別の業績に関しましては、以下の通りであります。

① 日本

日本におきましては、円高の影響で自動車各社による輸出不振はあったものの、前年同期の東日本大震災の影響による減産からの回復に加えて、エコカー補助金延長による需要増もあり、前年同期比で、自動車生産は大きく伸長しました。その結果、当社業績も売上高は265億74百万円と前年同期比41.8％の増収、営業利益は主に増収による増益で20億80百万円（前年同期は７億27百万円の損失）となりました。

② 米州

米州におきましては、堅調な自動車需要を背景に、米系自動車会社に加え、特に東日本大震災による影響から回復した日系自動車会社は、前年同期比で大幅に自動車生産台数を伸ばしました。その結果、当社業績も売上高は441億50百万円と前年同期比24.2％の増収、営業利益は主に増収による増益で６億12百万円（前年同期は３億33百万円の損失）となりました。

③ 欧州

欧州におきましては、欧州債務危機長期化による域内経済の減速が鮮明になる中、域内での自動車販売は減少に転じ、また域外輸出も堅調ながらも減速基調となってきました。また、欧州の中で唯一好調を維持していたドイツも例外ではなく、自動車生産台数が伸び悩む状況となっております。その結果、当社業績も売上高は277億43百万円と前年同期比8.7％の減収、営業利益は生産高及び新規プロジェクト増加に伴う人件費増加、ユーロ安を主因とする材料費比率の悪化、研究開発費増加等の影響で１億28百万円と前年同期比93.6％の減益となりました。

④ アジア

アジアにおきましては、インドおよび中国の景気減速傾向は継続したものの、タイおよびインドネシアなどは比較的好調な経済情勢で推移しました。また、域内自動車会社は、東日本大震災やタイ洪水による影響からの回復もあり、前年同期比で自動車生産は大きく伸長しました。その結果、当社業績も売上高は217億37百万円と前年同期比40.3％の増収、営業利益は主に増収による増益で18億36百万円と前年同期比354.7％の増益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、3,113億73百万円と、前期末に比して183億45百万円の減少となりました。これは主に、前期末比で円高が進展したことによる外貨建資産の為替換算額の減少によるものであります。負債につきましては、同期間末で1,592億68百万円と、前期末に比して92億63百万円の減少となりました。資産と同様、前期末比で円高が進展したことによる外貨建負債の為替換算額の減少によるものであります。

純資産につきましては、22億44百万円の四半期純利益を計上したものの、円高の進展による為替換算調整勘定の減少により、全体として前期末比90億82百万円減少の1,521億４百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当社を取り巻く事業環境は、欧州における債務危機の長期化により、欧州において厳しい収益状況になることが予想されます。

そのため平成25年３月期の連結業績につきましては、下記の通り先に公表した業績予想を修正しております。

	平成25年３月期　第２四半期（累計）連結業績予想	対前年同四半期増減率	平成25年３月期通期連結業績予想	対前期比増減率
売上高	1,950億円	7.3%	3,900億円	1.9%
営業利益	100億円	51.5%	200億円	46.9%
経常利益	95億円	70.4%	190億円	40.8%
当期（四半期）純利益	66億円	115.1%	132億円	10.6%

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	69,600	65,512
受取手形及び売掛金	75,454	68,912
有価証券	4,546	3,932
たな卸資産	47,152	45,841
その他	26,245	25,812
貸倒引当金	△1,004	△927
流動資産合計	221,995	209,084
固定資産		
有形固定資産	75,323	71,375
無形固定資産	4,594	5,007
投資その他の資産	27,805	25,905
固定資産合計	107,723	102,288
資産合計	329,718	311,373
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,817	26,045
短期借入金	15,517	13,495
コマーシャル・ペーパー	2,000	2,000
1年内返済予定の長期借入金	15,045	15,256
未払法人税等	1,905	2,256
繰延税金負債	9	211
製品保証引当金	14,607	14,272
その他	27,161	26,543
流動負債合計	105,064	100,080
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	23,687	20,024
退職給付引当金	8,080	7,531
役員退職慰労引当金	501	469
その他	11,198	11,161
固定負債合計	63,468	59,188
負債合計	168,532	159,268

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,862	41,862
資本剰余金	42,328	42,328
利益剰余金	113,280	114,278
自己株式	△0	△0
株主資本合計	197,470	198,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,632	3,733
繰延ヘッジ損益	△82	△0
為替換算調整勘定	△41,625	△51,036
在外子会社の年金債務調整額	△326	△300
その他の包括利益累計額合計	△37,401	△47,603
少数株主持分	1,117	1,240
純資産合計	161,186	152,104
負債純資産合計	329,718	311,373

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	86,117	102,266
売上原価	72,676	83,863
売上総利益	13,440	18,402
販売費及び一般管理費	12,066	13,756
営業利益	1,373	4,645
営業外収益		
受取利息	287	158
受取配当金	64	67
段階取得に係る差益	－	163
その他	182	107
営業外収益合計	534	496
営業外費用		
支払利息	271	277
為替差損	395	515
その他	129	161
営業外費用合計	797	954
経常利益	1,110	4,187
税金等調整前四半期純利益	1,110	4,187
法人税等	732	1,917
少数株主損益調整前四半期純利益	378	2,270
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△16	25
四半期純利益	394	2,244

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	378	2,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99	△898
繰延ヘッジ損益	3	81
為替換算調整勘定	△2,704	△9,499
在外子会社の年金債務調整額	13	25
その他の包括利益合計	△2,787	△10,290
四半期包括利益	△2,409	△8,020
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,349	△7,957
少数株主に係る四半期包括利益	△59	△62

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	日本（百万円）	米州（百万円）	欧州（百万円）	アジア（百万円）	計（百万円）	調整額（百万円）（注）１	四半期連結損益計算書計上額（百万円）（注）２
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	11,755	32,367	28,880	13,112	86,117	－	86,117
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,991	3,182	1,521	2,383	14,078	(14,078)	－
計	18,747	35,549	30,402	15,496	100,196	(14,078)	86,117
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△727	△333	2,005	403	1,348	25	1,373

（注）１．セグメント利益（営業利益）の調整額25百万円には、セグメント間取引消去43百万円、及びのれん償却△18百万円が含まれております。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
３．各報告セグメントに属する主な国は、下記のとおりであります。
米州・・・米国、ブラジル、メキシコ
欧州・・・ドイツ、オランダ、ルーマニア、ポーランド、チェコ
アジア・・・中国、フィリピン、タイ、韓国、インド

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	日本（百万円）	米州（百万円）	欧州（百万円）	アジア（百万円）	計（百万円）	調整額（百万円）（注）１	四半期連結損益計算書計上額（百万円）（注）２
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	17,825	40,676	26,182	17,581	102,266	－	102,266
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	8,749	3,473	1,560	4,156	17,939	(17,939)	－
計	26,574	44,150	27,743	21,737	120,205	(17,939)	102,266
セグメント利益	2,080	612	128	1,836	4,657	△12	4,645

（注）１．セグメント利益（営業利益）の調整額△12百万円には、セグメント間取引消去５百万円、及びのれん償却△18百万円が含まれております。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
３．各報告セグメントに属する主な国は、下記のとおりであります。
米州・・・米国、ブラジル、メキシコ
欧州・・・ドイツ、オランダ、ルーマニア、ポーランド、チェコ
アジア・・・中国、フィリピン、タイ、韓国、インド

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（６）重要な後発事象
該当事項はありません。